



関学附一農大二 4回途中からリリーフした関学の古川。農二打線を2安打に抑える好投を見せた

粘りの打撃 一歩及ばず

関学附

関学附一農大二戦

3回戦で昨夏覇者の高崎商を、4回戦では延長十一回の末に太田商を下した関学附。しかし、この日はこれまでなかった

歩及ばなかった。初回、失策絡みで1失点。五回にもミスで走者の進塁を許した後、本盗を許した。宮井将紀主将は「走ってくると思っていけれど、やられてしまった」と唇をかんだ。打っては農大二の6安打を上回る7安打と、毎

回のように走者を出すも打線はつながらなかった。九回には1死一、三塁の好機を得点に結びつけられず、先発の亀山紘佑、継投した古川幸拓を援護できなかった。

1、2年生が多いチーム。今大会の快進撃は後輩たちの道しるべとなったに違いない。「先輩が打撃を指導してくれた。勝負強いチームにして甲子園へ行きたい」。1年

の藤家輝は自信を持って宣言した。(出川)

就任1年目 8強に導く

関学附・羽鳥監督

〇：就任1年目でチームをベスト8に導いた羽鳥達郎監督(24)は「自分のふがいなきを感じてい

る。選手はよくやってくれた。もう少し長い夏にしてあげたかった」と肩を落とした。

生徒と年齢が近いだけに気さくに話せる部分は大切にしつつも、生活態度の改善や地域の清掃活動を通じ、人としての礼儀を身に付けさせることを徹底してきた。宮井主将は「本心に尊敬している。監督のおかげで技術

だけじゃなく、人間的にも成長できた」と感謝する。

采配が甘かったと振り返ったのは五回、重盗で2点目を許した場面だった。「もつとベンチから声を掛けて、落ち着いてプレーできる状態になれば」。若い指導者の思いは、これからのチームをさらに成長させるはずだ。

附	大館	板谷	館	明太	板	館	館	林	儀
学	川村	井山	慶島	家	藤	田	村	川	
1	古飯	宮	亀	川	飯	藤	鈴	増	田
6	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
農	大	三							
河	原	東	須	田	須	田	須	田	須
大	周	小	吉	栗	小	内	横	吉	
三	壘	打							
審	判	岡	部						